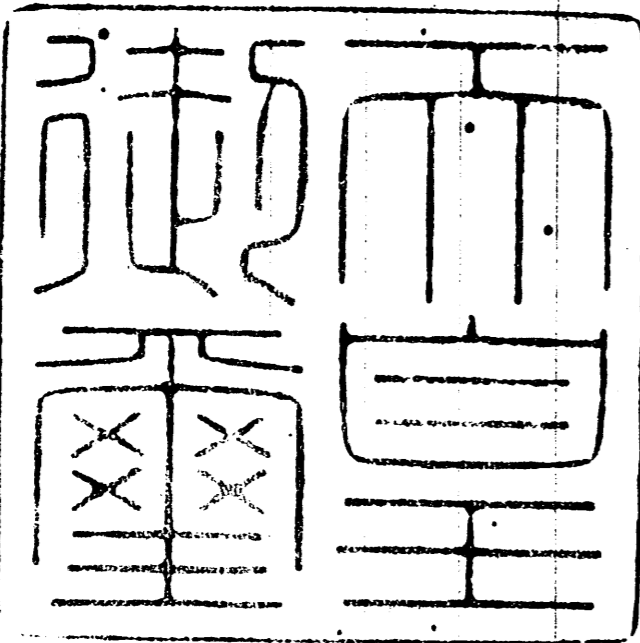


勅令第三十六號

朕青少年雇入制限令ヲ裁可シ茲ニ  
之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十五年一月三十一日

内閣總理大臣  
 拓務大臣  
 厚生大臣  
 小磯内閣  
 吉田首相  
 田  
 茂

勅令第三十六號

青少年雇入制限令

第一條 青少年ノ國家總動員法（昭和十三年勅令第三百十七號ニ於テ依ル場合ヲ含ム以下同ジ）第六條ノ規定ニ基ク雇入制限ハ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 本令ニ於テ青少年ト稱スルハ年齢十二年以上三十年未満ノ男子又ハ年齢十二年以上二十年未満ノ女子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當セザルモノヲ謂フ

- 一 大學、大學豫科、高等師範學校、高等學校高等科、專門學校、實業專門學校、師範學校又ハ厚生大臣ノ指定スル學校（養成所ヲ含ム）ヲ卒業又ハ修了シタル者

二 學校卒業者使用制限令第一條ノ卒業者ニシテ前號ニ該當セザルモノ

三 厚生大臣ノ指定スル檢定若ハ試験ニ合格シタル者又ハ厚生大臣ノ指定スル免許ヲ受ケタル者

四 其ノ他厚生大臣ノ指定スル者

第三條 男子タル青少年（以下男子青少年ト稱ス）ハ左ノ各號ノ

一ニ該當スル場合ヲ除クノ外之ヲ雇入ルルコトヲ得ズ

一 男子青少年ノ雇傭員數ガ命令ヲ以テ定ムル員數ニ滿タザル場合ニ於テ其ノ員數ニ滿ツル迄之ヲ雇入ルル場合

二 厚生大臣ノ指定スル事業ヲ營ム者其ノ事業ニ使用スベキ男子青少年ノ雇入ニ付命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ認可ヲ

#### 受ケタル場合

三 男子青少年ヲ雇傭シ得ベキ員數ニ付命令ノ定ムル所ニ依リ職業紹介所長ノ認可ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ員數ニ滿ツル迄之ヲ雇入ルル場合

四 入營（應召ノ場合ヲ含ム以下同ジ）ヲ命ゼラレタル青少年ヲ解雇シタル場合又ハ雇傭スル青少年ノ入營中雇傭期間ノ滿了シタル場合ニ於テ其ノ青少年ガ退營（入營ノ際行フ身體檢査ノ結果、歸郷ヲ命ゼラレタル場合ヲ含ム）シタル日ヨリ三月以内ニ再ビ之ヲ雇入ルル場合

五 其ノ他命令ヲ以テ定ムル場合

第四條 女子タル青少年（以下女子青少年ト稱ス）ハ左ノ各號ノ

一ニ該當スル場合ヲ除クノ外厚生大臣ノ指定スル業務（以下指定業務ト稱ス）ニ使用スル爲之ヲ雇入ルルコトヲ得ズ

一 指定業務ニ使用スル女子青少年ノ雇傭員數ガ命令ヲ以テ定ムル員數ニ滿タザル場合ニ於テ其ノ員數ニ滿ツル迄之ヲ雇入ルル場合

二 指定業務ニ使用スル女子青少年ヲ雇傭シ得ベキ總員數ニ付命令ノ定ムル所ニ依リ職業紹介所長ノ認可ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ員數ニ滿ツル迄之ヲ雇入ルル場合

三 其ノ他命令ヲ以テ定ムル場合

第五條 地方長官第三條第二號ノ認可ノ申請ニ付不正又ハ虚偽ノ事實アリト認ムルトキハ認可ヲ取消スコトヲ得

職業紹介所長第三條第三號又ハ前條第二號ノ認可ノ申請ニ付不正又ハ虚偽ノ事實アリト認ムルトキハ認可シタル員數ヲ減少シ又ハ認可ヲ取消スコトヲ得

第六條 厚生大臣又ハ地方長官ハ青少年ノ雇入ニ關シ監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第七條 厚生大臣、地方長官又ハ職業紹介所長ハ命令ノ定ムル所ニ依リ青少年ノ雇入ニ關シ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基ク報告ヲ徴スルコトヲ得

第八條 地方長官又ハ職業紹介所長必要ト認ムルトキハ青少年ノ雇入ニ關シ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ當該官吏ヲシテ青少年ヲ雇入レタル者又ハ雇入レントスル者ノ工場、事業場、

事務所、店舗其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況又ハ帳簿書類ヲ  
檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テ  
ハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第九條 年齢十二年未滿ノ者ヲ雇入レ引續キ其ノ者ヲ雇傭スル場  
合ニ於テハ本令ノ適用ニ付テハ其ノ者ガ年齢十二年ニ達スル時  
ニ於テ新ニ雇入ルルモノト看做ス但シ此ノ場合ニ於テ命令ノ定  
ムル所ニ依リ新ナル雇入ニ關シ本令又ハ本令ニ基キテ發スル命  
令ニ依ル認可ノ申請アリタルトキハ其ノ申請ニ對スル認可又ハ  
不認可ノ處分アル時ニ新ニ雇入ルルモノト看做ス

第十條 本令ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル事業（命令ヲ以テ定ムル

モノヲ除ク）ニ使用スル爲又ハ船員トシテ使用スル爲青少年ヲ  
雇入ルル場合ニハ之ヲ適用セズ

一 土地ノ耕作若ハ開墾又ハ植物ノ栽植、栽培、採取若ハ伐採  
ノ事業其ノ他ノ農業又ハ林業

二 動物ノ飼育又ハ水産動物ノ採捕若ハ養殖ノ事業其ノ他ノ  
畜産業、養蠶業又ハ水産業

第十一條 本令ハ國、道府縣並ニ市町村及之ニ準ズベキモノ其ノ  
他命令ヲ以テ定ムルモノノ青少年ノ雇入ニハ之ヲ適用セズ

第十二條 本令ハ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ於ケル女子青少  
年ノ雇入ニハ之ヲ適用セズ

第十三條 本令中厚生大臣トアルハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺

灣ニ在リテハ臺灣總督、樺太ニ在リテハ樺太廳長官、南洋群島  
ニ在リテハ南洋廳長官トシ地方長官トアルハ朝鮮ニ在リテハ道  
知事、臺灣ニ在リテハ州知事又ハ廳長、樺太ニ在リテハ樺太廳  
長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官トシ職業紹介所長トアル  
ハ朝鮮ニ在リテハ府尹、郡守又ハ島司、臺灣ニ在リテハ市尹又ハ  
郡守（澎湖廳ニ在リテハ廳長）、樺太ニ在リテハ樺太廳支廳  
長、南洋群島ニ在リテハ南洋廳支廳長トシ道府縣トアルハ朝鮮  
ニ在リテハ道、臺灣ニ在リテハ州又ハ廳、南洋群島ニ在リテハ  
南洋群島地方費トス

附 則

本令ハ昭和十五年三月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ朝鮮、臺灣、樺太

及南洋群島ニ在リテハ昭和十五年九月一日ヨリ之ヲ施行ス  
本令施行ノ際現ニ第三條第二號ノ事業ヲ營ム者ハ本令施行後六十  
日間限り同條同號ノ認可ヲ受ケタルモノト看做ス  
第九條ノ規定ハ本令施行前年齢十二年未滿ノ者ヲ雇入レ引續キ其  
ノ者ヲ雇傭スル場合ニ於テハ之ヲ適用セズ